

令和 7 年度 枝川コミュニティセンターLED 化改修工事 仕様書

1 工事名称

令和 7 年度 枝川コミュニティセンターLED 化改修工事

2 目的

地域活動拠点としての安全・安心を確保するとともに、省エネルギー化及び長寿命化を図るため、既存照明を LED 照明へ更新する。

3 工期

契約締結日から令和 8 年 3 月 13 日まで

4 施工場所

いの町枝川コミュニティセンター いの町枝川 2462 番地（別紙 1 参考）

5 工事内容

（1）更新方式

原則として既存照明器具を流用し、管球を LED ランプに交換する方法により更新する。

器具の破損・劣化等により安全性が確保できない場合、又は既設器具構造上 LED ランプが適合しない場合等に関し、当該器具を新規器具に交換する。

なお、破損等が確認されていない器具については既設器具を流用し、直結化等の必要最小限の範囲に留めること。

（2）照明設備

ア 規格・構造

LED 照明機器は JIS C 8159-1 に準拠し、日本照明工業会及び日本電球工業会の推奨基準に適合すること。

使用する LED ランプ等は新品未使用品とする。更新は原則として管球交換による方法とし、特殊器具については町が認めた場合に限り器具一式交換を可とする。

不快グレア・フリッカーを生じさせず、サージ保護回路を備えること。

イ 性能

演色評価数 (Ra)、色温度、照射角度、全光束は既設器具と同等以上とし、定格寿命は 40,000 時間以上（初期光束の 70% 時点を寿命とする）。

ウ その他要件

特許係争中でない製品とする。分離型電源を用いる場合は電気用品安全

法に基づく PSE マークを取得していること。

生産物賠償責任保険（PL 保険）に加入済みであること。

（３）既存設備・図面

必要に応じて町が閲覧場所（本庁舎 3 階 総務課）に備え付ける図面・既存設備資料も参考にすること。

（４）施工方法

高所作業を含む管球交換作業一式、既存管球の撤去・廃棄、必要な配線調整・点灯確認等を含む一切の電気工事を実施すること。作業は電気工事士及び高所作業車運転者等の有資格者が行うこと。

（５）工事区分

本工事は電気設備の改修範囲に伴う建築等の工事に該当する補修・改修を含むものとする。

6 施工上の留意事項

（１）施工に当たっては、必要に応じて現地調査を実施し、担当職員と協議のうえ実施すること。現地調査の結果を見積根拠とし、数量及び仕様の妥当性を確認すること。

（２）労働安全衛生法、電気事業法、廃棄物処理法、大気汚染防止法、石綿障害予防規則等のアスベスト対策関連法、その他関係法令を遵守すること。

また、工事に当たっては、以下の基準に準拠して施工すること。

ア 公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和 7 年度版）

イ 公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（令和 7 年度版）

ウ 公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和 7 年度版）

（３）撤去した既存管球等は、各種法令に基づき適正に処理すること。

（４）担当職員と協議のうえ、利用者・職員の安全を最優先し、施設運営に支障を生じさせないように調整すること。

（５）工事により施設・設備を損傷した場合は、受注者の責任において原状回復すること。

（６）必要な機材・資材は受注者負担とする。施設備品を使用する場合は町の承認を得ること。

（７）町が提供する図面・情報を第三者に漏洩してはならない。

（８）仕様書等に相違や疑義がある場合は、担当職員と協議のうえ決定すること。

7 報告

業務完了後、町の検査を受けること。検査終了後は、施工前・施工中・施工後の状況を示すカラー写真（撮影日入り）及び業務完了報告書を提出すること。

8 その他

本仕様書に定めのない事項については、担当職員と協議のうえ、町の指示に従い、適宜協議のうえ対応するものとする。

以上